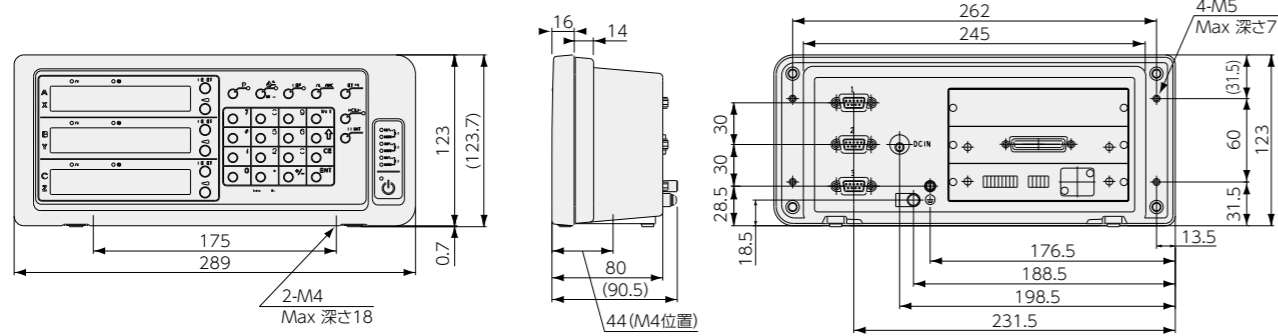


LY LY72



出力 RS-232C



主な仕様	
機種名	LY72
適合測長ユニット	DKシリーズ(要接続ケーブルCE29) GB-ERシリーズ(マグネスケール) / PL20Cシリーズ(デジレール)
入力軸数	1軸または、2軸または3軸(パラメータ設定による)
入力分解能	直線標準: 0.1/0.5/1/5/10 μm, (直線拡張: 0.05/2/20/25/50/100 μm) 角度: 1s/10s/1min/10min, (角度拡張: 1degree)
表示軸数	3軸(A軸表示, B軸表示, C軸表示) 3軸(X軸表示, Y軸表示, Z軸表示)
表示データ	軸ラベルABC選択時 軸ラベルXYZ選択時 各軸の現在値, 最大値, 最小値, P-P値 (=最大値-最小値) 各軸の現在値
表示分解能	測長ユニット入力分解能以上 デジレールを円弧に貼り、簡易角度表示させることも可能(但し、半径の大きさにより表示できる分解能には制限あり)
ディレクション	各軸、パラメータによる極性の設定
アラーム表示	測長ユニット未接続、速度超過、表示桁オーバーフロー
和差機能	-
ピークホールド機能	各軸のピーク演算可能 なし
リスタート	各軸/全軸のピークホールド演算の開始 操作はキー操作または外部汎用入力
ホールド機能(ラッチ・ポーズ)	ラッチ=表示および出力のホールド ポーズ=ピーク演算のホールド 同左、加えて、RS-232Cコマンドでも操作可能 ラッチ機能のみ可能。操作は、キー操作、または、外部汎用入力のみ (RS-232Cコマンド無し)
コンパレータ機能	なし
位置決め機能	なし
入力信号	各軸ごとに外部リセット、および、外部プリント(計4) 各軸ごとに汎用入力1つ(計3) 各軸の外部リセットおよび、汎用入力(ラッチ、原点ロード、表示切替、プリセットリコールから1つ選択) 各軸の外部リセットおよび、汎用入力(ラッチ、原点ロード、プリセットリコールから1つ選択) 入力回路: +12~24 Vのフォトカプラ(内部回路と絶縁=要電源Vcc=12~24 V)
出力信号	各軸ごとに1つ(計3) 汎用出力(アラーム、表示データ(現在値orピーク値)、原点通過、原点アラームから1つ選択) 汎用出力(アラーム、原点通過、原点アラームから1つ選択) 出力回路: オープンコレクタ(フォトカプラ) 12~24V、内部回路と絶縁
コンパレータ判定出力	-
BCD出力	-
RS-232C入出力	RS-232Cコマンドにより、各機能をキー操作の代わりに実行可能 RS-232Cのデータ出力コマンドにより、各軸の現在値、最大値、最小値、P-P値が出力可能 RS-232Cのデータ出力コマンドにより、各軸の現在値が出力可能
A/B相出力	-
拡張ユニット	-
リセット	キー操作および、外部リセット入力で、リセット可能
プリセット	キー操作および、RS-232Cコマンドで値を設定可能 外部プリセットリコールで設定した値の呼び出しが可能
マスター合わせ機能	あり なし
基準点/原点機能	あり
キーロック機能	あり(設定有り無しをパラメータで設定)
データの保存	保存あり/無しを設定可能
スケール機能	あり(0.100000~9.999999)
リニア補正	あり(±600 μm/1 m当たり)
電源	別売ACアダプタPSC-21/22/23使用
消費電力	最大32VA(別売ACアダプタ使用時)
使用温度範囲	0~40 °C
保存温度範囲	-20~60 °C
質量	約1.5 kg

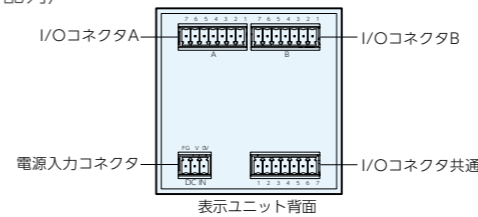
Technical information 技術情報

LTシリーズのご使用上の注意

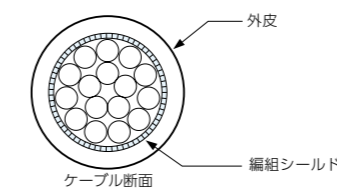
端子台入出力

表示ユニット背面のI/Oコネクタには、コンパレータ機能による合否判定出力、スタート入力、ポーズ入力、RS-232Cトリガ入力、リセット入力機能があります。

〈端子配列〉



接続用ケーブルにはシールド線を使用し、シールドを表示ユニットのFG端子に接続してください。(シールド線はお客様で別途、ご用意ください。)



使用コネクタ: フェニックスコンタクト社製 MC1.5 / 7-ST-3.5 (付属品)

I/Oコネクタ内容

番号	信号名	IN/OUT	内容
1	GND	-	
2	NC	-	接続禁止
3	RESET (A)	IN	リセット入力 (A CH)
4	LO (A)	OUT	合否判定出力Low (A CH)
5	GO (A)	OUT	合否判定出力Go (A CH)
6	HI (A)	OUT	合否判定出力High (A CH)
7	GND	-	

I/OコネクタB (1 CHモデルにはありません)

番号	信号名	IN/OUT	内容
1	GND	-	
2	NC	-	接続禁止
3	RESET (B)	IN	リセット入力 (B CH)
4	LO (B)	OUT	合否判定出力Low (B CH)
5	GO (B)	OUT	合否判定出力Go (B CH)
6	HI (B)	OUT	合否判定出力High (B CH)
7	GND	-	

I/Oコネクタ(共通)

番号名	信号名	IN/OUT	内容
1	GND	-	
2	START(A)	IN	スタート/ラッチ入力 (A)
3	PAUSE (A)	IN	ポーズ入力 (A)
4	START(B)	IN	スタート/ラッチ入力 (B) *1
5	PAUSE (B)	IN	ポーズ入力 (B) *1
6	RS-TRG	IN	RS-232Cデータ出力・トリガ入力*2
7	GND	-	

<合否判定出力>

High: 表示値>上限値→"L"(ON)
Go: 上限値≧表示値≧下限値→"L"(ON)
Low: 下限値>表示値→"L"(ON)
(注)合否判定出力は、アラーム時は全て"HI"(OFF)となります。

<スタート/ラッチ入力>

- "L"(ON) で最大値、最小値を現在値にし(P-P値は0)、新たな保持を開始します。(スタート機能)
 - 初期設定で出荷時のからにすると、測定モードが現在値モードの場合、"L"(ON) で合否判定出力(I/Oコネクタ) および表示を保持します。(ラッチ機能)
- (注)"L"(ON) の間は、リセットキーまたは外部からのリセット/プリセット値呼び出し入力信号によるリセット/プリセット値呼び出しは無効になります。

<リセット入力>

"L"(ON) で測定値を"0"にします。プリセットされているときは、プリセット値を呼び出します。
(注)"L"(ON) のままにても、合否判定出力(I/Oコネクタ) および表示は保持されません。

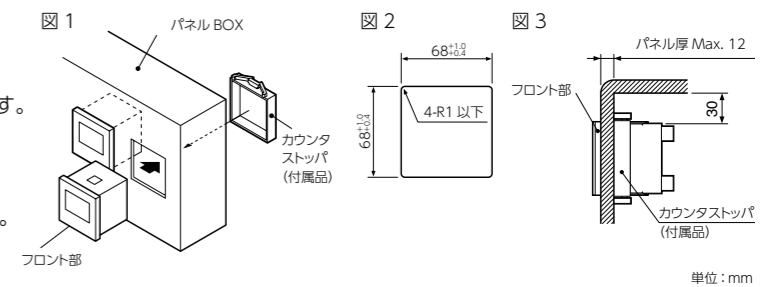
*1 1 CHモデルの場合は接続禁止です。
*2 RS-232Cモデル以外は接続禁止です。

LT10A/11A/30 表示ユニットの設置方法

パネルなどへ取り付けの場合

1. パネルカット寸法の穴を開けます。(図2)
2. 表示ユニットを表側からパネルのカット穴に挿入します。
3. 裏側から表示ユニットの付属品のカウンタストップを取り付けます。
4. カウンタストップがパネルに当たるまで押し込みます。

注意: 表示ユニットにカウンタストップを取り付ける際、上下に必要なスペース (Min. 30 mm) を取ってください。(図3)



LY71/72 のパネル取付け

パネルカット図

